

令和2年度
沖縄県立知念高等学校
入学者選抜募集要項



〒901-1303 沖縄県島尻郡与那原町字与那原11番地
TEL 098-946-2207
FAX 098-945-6586

令和2年度沖縄県立知念高等学校入学者選抜募集要項

募集人員及び通学区域

課程	学科	学級	定員	通学区域
全日制	普通科	8	320	豊見城市、糸満市、南城市、八重瀬町、 与那原町、南風原町、西原町

1 推薦入学

(1) 出願資格

次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦するもの

ア 沖縄県内の中学校を令和2年3月に卒業見込みの者

イ 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

(2) 出願の要件

出願者は次のア、又はイの要件を満たしている者とする。

ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。

尚、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。

(ア) 文化活動（団体での出場においては、出場者であることが証明できるものを添付すること。）

(イ) スポ・ツ活動（団体種目においては、登録選手であることが証明できるものを添付すること。）

(ウ) 社会活動

(エ) ボランティア活動

(オ) 資格取得等の活動

実績を証明する資料（賞状など）は、最も評価が高いと考えられるものを中学校側で判断して、1枚だけ添付すること。

武道・芸術・珠算・書道等の段・級は自己表現ランクに含めない。

イ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(イ) 文芸、研究等の分野

(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野（スポーツ分野も含む）

(エ) 留学等の体験的分野

(3) 募集人員

既定の推薦割合20パーセント以内 + 特別枠5パーセント以内とする。

(4) 出願期間

ア 出願期間は、令和2年1月14日（火）及び1月15日（水）の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

イ 受付時間は、午前9時から午後5時までとする。

ウ 受付場所・・・第2視聴覚教室

(5) 出願手続

中学校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ア) 推薦入学志願書（推薦第1号様式）

(イ) 推薦申請書（推薦第2号様式）

自己表現（推薦第2号様式（甲））の「実績」欄には、申請する1分野の活動実績だけを具体的に明

記すること。個性表現（推薦第2号様式（乙））の「表現の具体的方法」欄には、口頭、作文、実技、実演の内容を明記すること（用具等を要するものは、持参を原則とする。持参困難の場合は、受付時に申し出ること）。

(ウ) 調査書（第2号様式）

ただし、「各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。

(エ) 推薦入学志願者名簿（推薦第3号様式）

(オ) 住民票謄本

沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者。また、住民票謄本は出願の日前3ヵ月以内に発行されたものとする。マイナンバー記載なし。

(カ) 確約及び証明書（第5号様式）

ただし、通学区域に関する規則第2条第1項ただし書きの規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者及び、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者のみとする。

(キ) 写真票（推薦第6号様式）

出願の日前6ヵ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(6) 選抜の方法

ア 中学校長から提出された推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）及び面接等の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。

イ 面接は、提出された推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された自己表現、個性表現の申告内容その他の事項について実施する。

(7) 面接の日時及び場所

日 時：令和2年1月17日（金） 午後1時30分体育館集合

場 所：本校の普通教室、個性表現の実技・実演等に適した施設（音楽教室、体育館等）

受検生は名札を左胸につけること。

(8) 選抜結果の通知及び入学確約書の提出

ア 選抜の結果については、本校校長が令和2年1月24日（金）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校長を経由して、令和2年1月31日（金）までに本校校長へ提出しなければならない。尚、入学確約書を提出しない場合は入学の意志がないものとして内定を取り消す場合がある。

ウ 入学確約書を提出したものは、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

(9) 合格発表

令和2年1月31日（金）までに入学確約書の提出のあった者については、令和2年3月11日（水）午前9時に本校で推薦合格者として発表する。

(10) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合に「令和2年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」の定めるところにより、関係書類を提出するものとする。ただし、同一課程への出願の場合、入学考査料は免除する。この場合、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学考査料減免申請書を提出するものとする。

(11) その他

推薦合格内定者は、全員一般入学の学力検査を受検すること。尚、学力検査の結果はクラス編成資料とする。

2 一般入学

(1) 出願資格

- ア 中学校を令和2年3月に卒業見込みの者
- イ 中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集人員

本校募集定員から推薦入学予定者を除いた人員

(3) 調査書と学力検査等の成績との比重

調査書	:	学力検査
4.5	:	5.5

(4) 出願期間

- ア 出願期間は、令和2年2月5日（水）及び2月6日（木）の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。
- イ 受付時間は2月5日（水）は午前9時から午後5時までとし、2月6日（木）は午前9時から午後4時までとする。

(5) 出願手続

ア 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

- (ア) 入学志願書（第1号様式）
- (イ) 調査書（第2号様式）
- (ウ) 入学志願者名簿（第3号様式）
- (エ) 住民票謄本（マイナンバー記載なし）
沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者及び、県外の中学校出身者で保護者が県内に在住する者。また、住民票謄本は出願の日前3カ月以内に発行されたものとする。
- (オ) 健康診断書（第8号様式）
過年度卒業生のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
- (カ) 入学考査料減免申請書（第11号様式）
ただし、推薦入学の結果、不合格になった者に限る。
- (キ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者及び、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者のみとする。
- (ク) 写真票（第15号様式）
出願の日前6カ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

イ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続による。

- (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を募集年度の1月25日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
- (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。
- (ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(6) 出願書類作成上の注意事項

- ア 出願書類の作成は、「令和2年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」を参照の上、誤りのないようにすること。出願書類の不備は受け付けない。
- イ 出願書類を加筆訂正するときは、出願書類の作成責任者の押印をすること。
- ウ 入学志願者名簿（第3号様式）は、男女別に振り分けて提出すること。また、過年度卒業者はその備考欄に「過」と記入すること。
- エ 入学志願者名簿は黒インクを使用すること。
- オ 調査書での「出欠の記録」において、出欠欄は理由をしっかりと書き、欠席（病欠10,届出5）等、詳細を書くこと（明記されていない場合は無届けの欠席及び無届の欠課等として扱う。）。

(7) 出願書類提出上の注意事項

郵送で手続きする場合は必ず書留郵便とすること。

(8) 志願変更及び手続

- ア 志願変更の日程
令和2年2月12日(水)及び2月13日(木)の2日間とする。
- イ 入学願書取り下げ及び再出願期間
令和2年2月19日(水)及び2月20日(木)の2日間とする。
- ウ 前記アの受付時間は、午前9時から午後5時までとする。また、前記イの受付時間は、2月19日(水)は午前9時から午後5時までとし、2月20日(木)は午前9時から午後4時までとする。
- エ 受付場所・・・第2視聴覚教室

(9) 学力検査

ア 学力検査の期日及び時間割

時限	第 1 時 限 (10:00 ~ 10:50)	第 2 時 限 (11:15 ~ 12:05)	昼	第 3 時 限 (13:10 ~ 14:00)
月日				
第 1 日 目 3月4日(水)	国 語 (50分)	理 科 (50分)	食	英 語 (50分)
第 2 日 目 3月5日(木)	社 会 (50分)	数 学 (50分)	55分	面 接 (13:30 ~ 14:45)

- イ 会場・・・・・・・・本校、委託検査場、出張検査場
- ウ 集合時間・場所・・・3月4日(水)午前9時15分 体育館（雨天時は各検査場）
3月5日(木)午前9時30分 各検査場 出欠調べ・問題配布
- エ 面接・・・・・・・・全受験生に面接を実施する。

(10) 合格発表

令和2年3月11日（水）の午前9時本校校長室前において、合格者の受験番号を掲示するとともに、出身中学校を通じて通知する。ただし、出身中学校向けの通知には、合格者の氏名も記載する。

(11) 第2次募集・・・「令和2年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に準じて実施する。

(12) 受験生に対する注意事項

ア 実施前と受験場における注意事項

- 受験生は各人の受験番号と、受験する教室を確認しておくこと。
- 受験生は受験当日、遅刻しないように注意すること。
- 受験場には次の筆記用具以外は持ち込まないこと。
- 鉛筆（シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、消しゴム、

鉛筆削り、定規（三角定規は可、分度器の機能付きは不可、三角スケールは不可）、コンパス、時計（時計機能のみ）

受検の際は、全て監督者の指示に従うこと。

監督者の、「始め」、「止め」の合図を十分に守ること。

早くできても「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。

問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。

書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。

検査中は質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。

（この場合は、監督者は、内容について説明しない。）

検査中に用便に行きたくなった時、または健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。

イ その他の注意

受検生は各自の中学校の制服を着用すること。下駄、草履履き等は禁止する。

受検生は、縦5 cm、横8 cmの白厚紙に出身中学校名、受検番号及び氏名を記入した名札を左胸につけること。

問い合わせ先

沖縄県立知念高等学校

〒901-1303 沖縄県島尻郡与那原町字与那原11番地

TEL 098-946-2207

FAX 098-945-6586

教 頭 与那覇 善栄

入試担当 根川 泰斗